

アレルギー性鼻炎に対する 舌下免疫療法

舌下免疫療法とは舌下投与による減感作療法です。減感作療法とはアレルギー免疫療法ともよばれ、アレルギー症状を引き起こす原因となる物質であるアレルゲンを少量から長期に持続して投与することにより体をアレルゲンに慣らし抵抗力をつけアレルギー症状をおさえる治療法です。抗アレルギー薬は症状を軽減させるだけで治癒はしませんが、減感作療法では治癒の可能性もあります。今までは注射による皮下免疫療法だったため、痛みを伴い注射のための通院が必要で広く普及しませんでした。舌下免疫療法では自宅で服用でき注射の痛みもなく、以前より楽に減感作療法がおこなえるようになりました。

季節性アレルギー性鼻炎であるスギ花粉症とダニアレルギーによる年中症状がでる通年生アレルギー性鼻炎が治療の対象で、アレルゲン検査でスギやダニが陽性にでている必要があります。治療には毎日根気よく服用することが必要で3年程度の長期間を要します。投与のため口腔内が腫れる場合がありますが、アナフィラキシーなど危険なアレルギー反応は皮下免疫療法の注射に比べて非常に少なく安全です。治療開始後は月1回受診し経過観察を受ける必要があります。なおスギ花粉症の方はスギ花粉飛散時期に治療を開始することはできません。

魔法のような治療法ではありませんが、抗アレルギー薬の眠気で運転できないなど煩わしい方、目の痒みが強い方、ペットとの生活が止められない方、本気でアレルギーの根治を目指したい方、など興味のある方はまず受診して利点欠点などの説明を十分お聞きください。治療は保険がききます。



受診して説明をよくお聞きください。
最初にアレルゲン検査が必要です。
スギ・ダニ 以外には適応ありません。

